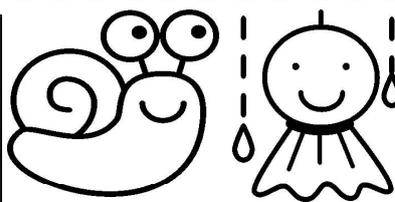


清純・愛郷



「基礎力・思考力・実践力をもち、磨き合って自立に向かう生徒の育成」

～ 元気な生徒 元気な先生 元気な学校 ～ 令和元年6月10日(月)

◇丹波篠山市立西紀中学校 ◇丹波篠山市宮田175 ◇tel 593-0032 ◇fax 593-0041

NO5

1学期も後半へ！



ナレがダレにつながらない！！

6月に突入！新しい学年・新しい環境にも慣れてきました。1年生は部活 5/30アロママッサージ 和寿園
 動が本格的にスタート。3年生は修学旅行が終了。2年生はトライやる・ウ
 ィークが終了。そして、5月後半は中間テスト週間。みんな、次々と忙しい
 日々を送っています。そして、気候的にも今後、だんだんと蒸し暑くなっ
 てきます。1年間で、最もしんどい時期。それが6月から7月なのです。同時
 に、4月当初、心地よい緊張感の中で、しっかりと出来ていたことが、やや
 いい加減になってくる時期でもあります。服装や身なりのこと、清掃に給食
 準備、SHRの運営、週番活動や係活動、授業の挨拶、提出物……。慣れて
 きたことが、ダレていくことにつながっていませんか。人間は弱い動物です。
 1つのことがいい加減になりだすと、全てのことが出来なくなってきます。
 そして、授業や家庭学習も……！

今一度、4月の初心にかえり、自分自身の生活を見直してほしいと思いま
 す。自分に厳しく、暑さに負けず、元気！元気！



5/31トライやる結団式

「四つの力委員会」「第1回学校運営協議会」開催！

5月24日(金)に、生徒、保護者、地域の方、教職員の四つの力で、知恵を寄せ合い学校づくりにつ
 いて話し合う「四つの力委員会」を開催しました。地域の方からは、西紀地区の各団体代表に加えて、ピ
 デオサークルや化石、農業の専門家、大学生サークル「にしき恋」から参加していただいています。

今回は、社会や将来につながる主体性や協働性、社会参画する力を身に着けるために、地域の方とど
 のような教育活動をしたらよいか考えました。生徒からは、「地域のゴミ拾いや募金活動に協力したい」「あ
 いさつ運動、お年寄りとの交流、花いっぱい運動、地域行事への参画、ふるさと篠山のPR等で、地域と
 生徒の提案に耳を傾ける委員の皆さん

の交流に力をいれたい」「地域の方や大学生から進路や職業につ
 いての話を聞きたい」「丹波篠山の自然や文化について学ぶ機会がほし
 い」「情報機器の使用法や情報モラルについて考えていきたい」等
 々の意見が出ました。

委員の方々からは、「SNSやゲーム依存の弊害をどのように考えて
 いるか」「中学生にスマホは必要だと思うか」「今、どのような職業
 ・職種があるのか」等の質問が寄せられました。また、「アイデアを、



どう実行していくかが大切。実行に移すために、具体的な手立てを考えて行くことが大事」というアドバイスをいただき、「各関係団体の方から、みなさんの思いをできる限り支援・実現したい」というお言葉もいただきました。

続いて、16名の委員で組織する西紀中学校第1回学校運営協議会を開催。校長より、本年度の学校経営方針、学校・生徒・教職員の状況等について説明。質問やご意見等もいただき、全て承認をいただきました。また、本年度の事業計画を検討。「四つの力委員会」での意見を、大きくは「夢・学習支援活動」「やりがい・地域貢献活動」「やすらぎ・安全安心活動」を通して、少しでも実現していくことを確認しました。

本年度、めざす学校像として「安全安心を基盤に、生徒が学びを創造するコミュニティ・スクール」を掲げています。学校の教育力だけでは限界があることも確かです。生徒を中心に置き、地域・保護者・学校の更なる連携強化を期待します。委員の皆様、宜しくお願ひいたします。

吹奏楽部+65名の生徒がボランティアに参加!~西紀スポーツ祭~

5月26日(日)、本校グラウンドで西紀スポーツ祭が盛大に開催。

入場行進、開会式での吹奏楽部の演奏。そして、65名の生徒が、放送・進行・招集・準備・用具等の係に分かれ、大会運営をサポートしました。真夏を感じさせる天候の中、生徒の意欲的な活動が光りました。実行委員の方々からも、たくさんの感謝とお褒めの言葉をいただきました。

今年度も、地域貢献活動として、各種のボランティア活動に参加させていただきます。地域行事への参加を通して、新しい発見や確認が出来、やりがいや達成感を感じてくれることを期待します。

保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、お世話になります。ご指導を宜しくお願ひいたします。



場内放送がんばりました!

明確な目標を設定! その達成手段と達成感を!

2年生のトライやる結団式で、3年生の公立高校説明会で、校長として進路に関して話す機会をいただきました。2年生には、「トライやる・ウィークを、学校を離れて、自分自身を見つめ直す機会に。自分の将来の生き方や卒業後の進路について考える機会に」「今、社会人として必要な資質は?企業はどんな人材を求めているのか・・・」等の話をしました。3年生には、「卒業後の進路について、自分なりの方向性を、具体的に明確に設定すること。今は、それを目標に、その実現に向けて努力する時期」等の話をしました。

夢を待つことは大切です。しかし、それ以上に、自分なりの明確な目標を設定して、その目標達成に向けて、いかに意欲を持って頑張るか、が大切となってきます。その目標は、中学校3年間としての長期的な目標、この1年間、または今学期の短期的な目標もあります。すぐに大きな目標を達成することは出来ません。だからこそ、一つの小さな目標を設定して下さい。少しの努力で実現可能な目標にするのです。そして実現して下さい。実現できたら、思いっきり自分を褒めてあげて下さい。そして、また小さな目標を設定してみてください。そして、必ず実現させて下さい。この繰り返しこそが、人間を成長させていくのです。1つのことが出来るようになることで、達成感を実感することで、2つ目・3つ目のことが出来るようになってくるのです。そして、この小さな努力・成長こそが、大きな目標や決意を実現していく原動力となるのです。

それでは、私たち教師や保護者の役割とは? 目標達成に対する方法や手段を明確にアドバイスしてやること。教えてやること。そして、その達成感を経験させてやること。 よって、具体的な学習の方法をアドバイスしてやることも、生徒の進路の目標を達成するための、1つの手段・方策なのです!